

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者	
公明党 林 茂 (一問一答) 質問予定日 11月30日 午前	市政	市政懇談会について	・意見・提言・要望(精査の上)を施策にどう反映されるのか。	市 長 教 育 長	
			・内容等に関しての公表は。		
	地域振興	「森の京都」ターゲットイヤーを最大限に活かす考えは	・第40回全国育樹祭に向けた取り組み状況と今後の展開について		市 長
			・地球温暖化・治山対策などの長期的な視点での取り組みは。 ・仮称「京都丹波高原国定公園」指定が目前、観光振興をどう図っていくのか。		
政治	公職選挙法改正による18歳選挙権に関して	・将来を担う青年と政治を結ぶことが未来を拓く力になると思うが、市長の見解は。	市 長 教 育 長		
		・主権者教育の取り組みは。			
		・教育基本法第14条「政治的教養の必要性」とともに「中立要請」についての教育長の見解は。			
		・小・中学校学習指導要領の政治・選挙の記述を踏まえ、どう関心を高めていくのか。 ・不在者投票指定施設での投票の公平性について			
丹政会 谷尻 宣雄 (一問一答) 質問予定日 11月30日 午前	交通対策	JR八木駅舎改築事業の進捗について	①JR八木駅舎改築事業については、平成30年度完成予定となっている。現在の進捗状況と詳細設計への市民への公表時期について伺う。 ②現駅舎・跨線橋の今後の考えは。(安全面等について)	市 長 担 当 部 長	
	下水道	公共下水道未整備区域の考えは	八木町内の公共下水道未整備区域の今後の進め方を伺う。		
	福祉	健康・医療・介護システム構築の現状と今後の進め方について	システム構築に向け、介護予防サポーター養成講座を開講されたが、今後、サポーターが果たす役割など、今後の進め方についての考えを伺う。		
みらい南丹 野中 一秀 (一問一答) 質問予定日 11月30日 午後	児童虐待	児童虐待における市の体制について	・年間の発生件数及びその種別、毎年の増加率について伺う。	市 長 担 当 部 長 所 長	
			・現状に対応する組織体制(担当課を含む)の課題について伺う。		
			・福祉部内及び教育委員会との連携は図れているかについて伺う。		
			・今後、複雑化していく児童虐待に対して効率的に対応できる組織体制や通報用の市独自のメール窓口設置など具体的な施策が必要と考えるが。		
	バス通学	遠距離通学地域のバス通学対応の新基準について	・その後の対応策の検討について改めて伺う。 ・安全上の問題及び通学ルール上の課題があるゆえ早期に対応すべきと考えるが。 ・定住促進策の観点からスクールバス以外のバス通学対応で長年の地域課題を解消すべきと考えるが。	市 長 教 育 長	
高齢者支援	今後の高齢者見守り支援体制のあり方について	・防災、防犯との連携した高齢者訪問について伺う。 ・少子高齢化に対応する安心安全なコミュニティネットワーク構築のための庁内の横断的な組織体制及び職員の意識向上を図るべきと考えるが。	市 長 担 当 部 長		
日本共産党 南丹市議会 議員団 野村 健 (一問一答) 質問予定日 11月30日 午後	農業振興	TPP交渉について	1. 交渉の大筋合意を経て、自民党が国内対策の概要をまとめたが見解を聞く。 2. 多様な担い手の生産継続のため、政策対象を多様な担い手とし、援助を強めるべきではないか。 3. 交渉と合意の分野は多岐にわたる。最大の問題は、多国籍企業の参入を認め、不利益があった場合には、損害賠償を提訴できることである。調印せず撤退すべきではないか。	市 長	
	福祉関係	生活保護について	1. 南丹市における現在の認定状況はどうか。 2. 生活保護は、預貯金や自家用車の制限をはじめ、基準の引き下げなど厳しくなっている。憲法25条が規定する「国民は最低の文化的生活を営む権利を有する」ことを保障する立場で対応が重要ではないか。		
	道路、観光	るり溪に関して	1. るり溪でイルミエールが点灯されたが、土曜日、日曜日は道路が交通渋滞で地元住民は困っている。府道園部能勢線・大河内地内の道路改修計画は。 2. るり溪は、南丹市が園部町振興公社と賃貸契約を締結し事業が実施されている。イルミエールや開設予定の山羊牧場はどのような契約関係になるか。		
	下水道関係	流域下水道について	1. 移管ともなう京都府との協議の結果はどうか。		
			2. 財政計画と下水道料金の見直しはどうか。		
活緑クラブ 松尾 武治 (一問一答) 質問予定日 11月30日 午後	地域創生	地域創生戦略の目標が示されたが達成策は	戦略で示した4つの基本目標を達成するため、南丹市独自の具体策を示す必要があるが見解を伺う。 働く場として「地場産業」の果たす役割は大きいことから、地域創生戦略で地場産業の活性化策が不可欠と考えるが見解を伺う。 美山ふるさと(株)、日吉ふるさと(株)などの第三セクターは、策定した地域創生戦略の核として活かせる事業体と考えるが見解を伺う。	市 長 担 当 部 長	
	鳥獣被害対策	農産物の鳥獣被害防止は、鳥獣被害特別措置法に基づく効果的な捕獲が必要と考えるが見解を伺う	芦生の原生林は下草をシカが食い尽くしているが、研究用に網で囲ったところは下草が生い茂っている。この実態から山奥では、食べるものが育たないほど鹿の頭数が増えていることを示している。シカ・イノシシの生息数をどのように認識しているか伺う。 市域の被害、特に日吉町ではシカ・イノシシによる被害が増加している。今までは被害のなかった地域まで被害が拡大し防御柵を張り巡らすことで被害を防止しているのが実態であるが、被害実態も含め現状認識を伺う。		
			措置法に基づく南丹市鳥獣被害防止計画に被害の傾向が示されているが実態との整合性を伺う。 鳥獣保護法と鳥獣被害特別措置法とは、相反する部分があるが鳥獣被害防止の観点から積極的な頭数削減が必要と考えるが見解を伺う。 捕獲の目的は、農林産物に被害を与える有害鳥獣の駆除と考えるが、現状では、銃が使えない地域に獣を追いやり頭数削減に繋がらず被害が拡散している。夜間の囲い込み柵など最新の方式を採用する自治体の事例もあるが、特区申請など斬新な取り組みが必要と考えるが見解を伺う。		

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
無所属 前田 義明 (一問一答) 質問予定日 11月30日 午後	防災関係	防災について	1. 市長としての防災に対する意識を伺う。	市 長
			2. 市民に対する意識調査はされているか。	
			3. 南丹市総合防災ハザードマップは、市民の防災意識の中でいかされているか。	
			4. 地域(区民)における防災訓練の実施状況は。	
			5. 災害発生時、市役所への電力供給が止まった時の対策はできているか。	
			6. 学校において子供の発達段階に応じた防災教育訓練は、どのようにされているか。	
			7. 小・中学校の防災設備に対する点検や整備はできているか。	教 育 長
公明党 木戸 徳吉 (一問一答) 質問予定日 12月1日 午前	社会教育	薬物乱用防止対策について	①青少年を取り巻く薬物乱用に関する意識・実態調査が必要と考えるが。 ②全小・中での「薬物乱用防止教室」を早期実施すると共に、指導・啓発を推進すべきと考えるが。 ③学校、保護者、地域、関係機関、諸団体との連携ネットワークを構築し薬物乱用防止対策に取り組むことが必要と考えるが。	市 長 教 育 長
	行政推進	住みよい、安心、安全のまちづくりのために	①年度末に行われる所得の確定申告の体制あり方について伺う。	市 長 担 当 部 長
			②社会の安全、安心のために防犯カメラを駅等に設置すべきと考える。また、夜間の歩行について対策が必要と考えるが。	
		③年末年始の公共交通のあり方を伺う。		
丹政会 柿迫 正紀 (一問一答) 質問予定日 12月1日 午前	林業	京都府豊かな森を育てる府民税(仮称)について	この税について、市長の所見は。 交付税とされた場合の市の対応は。	市 長
	森の京都	観光事業と林業としての森の活かし方について	森の観光面と林業の現場としての施策上のバランスを。 林業関係者が、本事業の成果を実感できるように。	
みらい南丹 廣瀬 孝人 (一問一答) 質問予定日 12月1日 午後	市民環境	総合案内について	市民の立場に立った総合案内所があるのではないかと。	市 長 担 当 部 長
	農林商工	都市農村交流事業について	グリーンツーリズムや教育体験宿泊事業の推進は地域資源の活用や農家所得の向上に繋がる事業と思うが、農政課としてこの事業をどこまで認識しているのか。	
	企画政策	南丹市の広報について	市民への情報発信(お知らせなんたん)の内容に不備はないか。 広報なんたんに本市の特色が出ていないのでは。 南丹市子どもあんしんメール・なんたんメールの登録数の拡大の推進は進んでいるのか。	
日本共産党 南丹市議会 議員団 鞆岡 誠 (一問一答) 質問予定日 12月1日 午後	防災	原子力発電所にかかる住民説明会について	1. 質疑時間に制限を設けるべきではないのではないかと。 2. 希望する住民は、誰でも参加できるようにするべきではないかと。 3. すべての情報を公開することが安全・安心の基本ではないかと。	市 長
	庁舎建て替え 問題	本庁舎建て替え計画の住民説明について	1. 「有識者会議」答申と基本計画作成時期の見通しを問う。 2. パブリックコメントの方法の検討状況はどうか。 3. 建設費用のうち本市の負担額はいくらになるか。	市 長 担 当 部 長
	マイナンバー 制度	マイナンバー制度について	1. 「通知カード」の配達をめぐる諸問題についての認識は。 2. 「受け取り拒否」はできるか。その際に不利益はあるか。 3. 国に対して少なくとも延期を要望すべきではないかと。	市 長
	地域保健・医 療	地域に寄り添う保健師業務の保障を	1. 「地域住民の実情を知る」ことについての基本的認識を問う。 2. 「地区分担制」の実態はどうなっているか。 3. 地域に入る時間の確保のためにどんな体制が必要だと考えるか。	市 長 担 当 部 長
活緑クラブ 川勝 儀昭 (一問一答) 質問予定日 12月1日 午後	まちづくり、商 業政策	中心市街地活性化事業と、その周辺整備につ いて	・宮町交差点改良の現状認識と進捗状況について問う。 ・中心市街地活性化事業において、これまで活性化を図る目的で多額の予算が投入されてきた。他の 商店街の現状も踏まえ、その費用対効果と、今後の方針と方策について問う。	市 長 担 当 部 長
	農業政策	各種農業関連事業について	・市の農業の実態を市長として、どのようにとらえているのか。 ・現行の農業関連事業において、市長の評価を問う。 ・今後、農業においても、具体的なビジョンやプラン、数値目標を作成し、年次ごとに検証と事業の見直 しが必要と考えるが所見を伺う。	
丹政会 仲村 学 (一問一答) 質問予定日 12月1日 午後	福祉	障害者差別解消法について	①来年4月から施行される。今後の計画や対応について伺う。 ②小中学校での計画や対応について伺う。 ③市民・企業・大学等への周知等について伺う。	市 長 教 育 長
	教育	違法薬物について	①京都市内の小学生が大麻吸引で摘発された。そこで薬物乱用防止教育の徹底や対策について伺う。 ②児童の実態調査について伺う。	教 育 長
	地方創生	南丹市地域創生戦略について	①具現化に向けた今後の計画について伺う。 ②地方創生人材支援制度について伺う。	市 長
			①再稼動について伺う。 ②避難計画等の住民説明について伺う。	
		防災	高浜原発について	

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
日本共産党 南丹市議会 議員団 仲 絹枝 (一問一答) 質問予定日 12月2日 午前	公共施設	公共施設のバリアフリー化について	①公共施設等総合管理計画策定の進捗状況は。 ②高齢者が利用する施設のバリアフリー化が必要では。 (八木老人福祉センターにエレベーターを設置できないか)	市長
	国保	国保税について	①基金が減少しているが、国保財政の見通しは。 ②来年度以降の国保税は。	
	子育て	今後の保育のあり方について	①保育ニーズが高まり、希望した保育所に入所できないケースがある。その対応は。 ②28年度の保育料は現行通りということだが、29年度以降の保育料の見通しは。	
		放課後児童クラブについて	①対象学年を引き上げることによる課題とその対策は。 ②職員の資質向上・人材確保等研修事業として国は市町村に対する補助金を予算化している。研修の実施状況は。	
	交通	八木駅改築について	①改築に向けたJRとの協議内容は。 ②協議内容等、市民に広報する必要があると思うが。 ③既存の跨線橋に安全対策を図る考えは。	市長
	無所属 面村 好高 (一問一答) 質問予定日 12月2日 午前	小学校跡地利活用	小学校跡地利活用について	①旧小学校及び美山地区各小学校の施設利活用に向けた進捗状況について伺う。
②旧小学校及び美山地区小学校の敷地内に存する民有地等の対応について伺う。				
③市街化調整区域の4校では「地区計画」の策定が急がれる。進捗状況について伺う。				
④市街化調整区域の旧小学校の内、来年4月1日より民間業者が活用したいとの要望がある。そのためには「地区計画」の策定が条件となるが、間に合うのか伺う。				
⑤「地区計画」の策定には都市計画法等の専門的知識が必要となる。策定を迅速におこなうためには専門知識を有する職員を集めた、専門チームを作るべきと考えるが市長に見解を伺う。				
⑥旧小学校の施設管理費と今後、利活用に向けた改修等の費用負担及び財源について伺う。				
まちづくり	都市計画法について	①南丹市人口ビジョンのアンケート結果で「これからも南丹市に住みたい」との回答は八木地区が最も低かった。閉塞感がある八木地区において都市計画法等の規制が重くのしかかっている。地方創生の観点からも都市計画法等のあり方について検証が必要と考えるが市長の見解を伺う。	市長 担当部長	
企画	京都丹波トライアスロン大会in南丹について	①7月5日に開催された第1回京都丹波トライアスロン大会in南丹について、市長の評価を伺う。 ②トライアスロン大会を利用して本市のPRに加え、宿泊や飲食、特産物販売等、経済活動を含めた戦略が可能であると考えが見解を伺う。		
無所属 山下 秋則 (一問一答) 質問予定日 12月2日 午後	福祉	共働き世帯の子育て支援について	①本市における共働きの子育て世帯に対する子育て支援策の現状と施策における考え方	市長 担当部長
			②園部の2保育所の施設面についての現状認識と、その改善に向けた取り組みについて	
			③病児・病後児保育の実施について	
			④親世帯との同居・近居による子育ての促進と支援についての考えは。	
	まちづくり	自治会(区)からの要望の対応について	①毎年、自治会(区)からさまざまな要望が出されるが、どのような内容の要望がどれくらい提出されるのか。	
			②自治会(区)からの要望受付から回答までの大まかな事務処理の流れと、要望から回答までに要する期間はどの程度か。	
			③限られた予算の中で、すべての要望に応えることは非常に困難と考えるが、出された要望に対して、どのような判断基準でどのような決定をしているのか。何度となく要望しても一向に対応がなされない場合などは、行政に対する不信感が増すことになるが。	
			④透明性の確保、市民と行政の信頼感の醸成、市民との情報共有による市民参加のまちづくりを進めるために、市民要望の内容や市の対応状況などの情報を管理し、市民に公開する仕組みが必要と考えるが。	